

[書式見本]

(マージンは上下左右とも20mm)

(題目は中央に)

1 頁目見本

1 10

20

30

40

50 53

1 【一行アキ】

土木学会初代会長古市公威に関する研究* (明朝12pt)

【一行アキ】

A Study on Kimitake Furuichi - the First President of the Japan Society of Civil Engineers (TimesNewRoman 9pt)

5 【一行アキ】

四谷 太郎** (明朝9pt)

【一行アキ】

By Taro YOTSUYA (TimesNewRoman 9pt)

【一行アキ】

10 → 10行目までに題名、英文題目、著者名、英文著者名を
バランスよく配置して下さい。

Abstract(和文の場合は'概要'、ゴシック体9pt, センタリング)…

□□□□□

5字空き

15

本欄は、12～20行目までの間で

①研究の背景・目的、②手法・内容、③結論の概要等を、
英文(TimesNewRoman 9pt)で100～250ワード、もしくは和文(明朝9ptで200～500字)、
に要約してご記入下さい。また、両側を5字程度空けて下さい。

※審査付論文は全て英文となります。

□□□□□

5字空き

20

23

本文は、約20～23行目から、始める。

25

【2段組みについて】

片側25字 真ん中に2～3字空ける
2頁目からは同様に、2段組みにて作成
(25字×51行×2段、文字明朝9pt)

30

【英文原稿の場合】

この見本に準じて下さい。

35

1段組も可とします。

フォントはTimesNewRoman 9pt

25

□□□

2～3字

空き

29

*新しい章に移る場合は章タイトル前に1行空ける

章-- 1 2 ..

節-- (1) (2) ..

項-- a) b) ..

フォントはゴシック体9pt。

30

【引用について】

他の論文や著作からの引用については、字体を変えるなどにより著者の表現と明確に区別すること。

例

①文章をそのまま引用する場合

引用文の前後を1行あけて、引用文を1字下げか
「」などで囲む

②引用文を本文中に記述する場合

引用文を挿入する場合はそれを「」などで囲む。
著者の表現で記述する場合は不要。

40

①②いずれの場合も、必ず引用箇所の直後に()
内で引用文献を記すか、または参考文献の表記方法
に従って引用箇所末に番号を付し、引用文献を示す
こと。

45

← 脚注は左段罫線以下に記載する

*keywords : 土木学会、古市公威、人物史

**正会員 工博 土木大学教授工学部土木工学科

51 (〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目無番地)

※右段本文は下マージンまでスペースを使用する。

1 10 20 30 40 50 53
 1 本文 2 段組み 25□□□29

2

3

4 表一 1 A と B との関係
 5 (Table. 1 Relation Between A and B)

	A	B
10		
11		

[表のキャプションは、上に記載]

15



25 写真一 1 四谷の地下空間 (撮影: ○○、1992)
 (Photo. 1 Underground Space in Yotuya)

27 [写真のキャプションは、下に記載]

28

29

30

31 図・表・写真是、片段に納めていただきますが、文字が小さくなる場合は、
 32 全段を使用して下さい。(空きへの文字の組み込みは、原則としてさけて下さい)。

33

34

35

36

37

38

39

40

41 図一 1 A と B との関係 [図のキャプションは、下に記載]
 42 (Fig. 1 Relation between A and B)

43

44 【図・表・写真的キャプションについて】

- 45 • 図一〇、表一〇、写真一〇の文字はゴシック体9pt、キャプション内容は明朝体9pt として下さい。
- 46 • キャプションについて和英併記の必要はありません。

47

48

49

50

51

【参考文献について】

参考にした文献は、引用順に番号をつけて本文末にまとめて記載し¹⁾、文中にはその番号を右肩に示して²⁾、文末の文献と対応させてください。

参考文献←ゴシック体9pt、以下明朝体9pt

1) Lamb, H : Hydrodynamics, 6th ed., Cambridge Univ. Press, p. 65, 1964.

2) Miles, J. W. : On the generation of surface waves by shear flows, J. Fluid Mech., Vol. 3, Pt. 2, pp. 185～204, Aug. 1957.

著者数が多い場合、第一著者に続いて、et al. と省略下さい。

3) 土木学会編:『ニューフロンティア地下空間』, 技報堂出版, pp. 9～15, 1990年.